

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成31年1月31日(2019.1.31)

【公表番号】特表2018-502682(P2018-502682A)

【公表日】平成30年2月1日(2018.2.1)

【年通号数】公開・登録公報2018-004

【出願番号】特願2017-551383(P2017-551383)

【国際特許分類】

A 6 1 M 27/00 (2006.01)

A 6 1 M 1/00 (2006.01)

F 0 4 B 43/04 (2006.01)

F 0 4 B 43/02 (2006.01)

【F I】

A 6 1 M 27/00

A 6 1 M 1/00 1 3 7

A 6 1 M 1/00 1 5 1

F 0 4 B 43/04 A

F 0 4 B 43/02 D

【手続補正書】

【提出日】平成30年12月11日(2018.12.11)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

陰圧閉鎖療法で使用するための装置であって、

ポンプアセンブリ(400)であって、

ポンプハウジング(420)、

前記ポンプハウジング内に位置決めされている磁石(540)、

前記ポンプハウジング内に位置決めされている導電性コイル、および

ダイヤフラム(550)を備え、

前記コイルが、前記ダイヤフラムと直接的にまたは間接的に結合され、前記ダイヤフラムの少なくとも一部を移動してポンプ動作で流体を前記ポンプアセンブリに通すように構成されている、ポンプアセンブリと、

前記ポンプアセンブリの動作中に前記ポンプアセンブリによって発生する音を低減するように構成されている前記ポンプアセンブリ内に位置決めされた吸収体(902)とを具備し、

前記ポンプハウジングは、チャンバ(430)を備え、前記吸収体は、前記チャンバ内に位置決めされ、

前記チャンバは、前記ポンプハウジングと一体的に形成される装置。

【請求項 2】

前記吸収体は、前記吸収体を通して流体を流せるように構成されている多孔質材料を含み、

前記多孔質材料は、ウレタン発泡体である多孔質材料を含む請求項 1 に記載の装置。

【請求項 3】

前記チャンバ内に位置決めされているディフューザをさらに備え、前記ディフューザは

流体が前記チャンバ内に入るとき流体の膨張を容易にするように構成される請求項 1に記載の装置。

【請求項 4】

前記ポンプハウジングは、前記ポンプアセンブリから出る流体流を連通させるように構成されている排出チャンネルをさらに備え、前記チャンバは、前記排出チャンネルと連通する請求項 1に記載の装置。

【請求項 5】

前記排出チャンネルは、前記チャンネルに沿った開口部を備え、前記開口部は、前記排出チャンネルからの流体流の一部を方向変更して前記ハウジングの内部容積内に戻すように構成されており、前記方向変更は、前記ポンプアセンブリの動作中に前記ポンプアセンブリによって発生する音を低減するように構成される請求項 4に記載の装置。

【請求項 6】

前記排出チャンネルからの前記流体流の一部は、前記排出チャンネルからの流体流の全体を含む請求項 5に記載の装置。

【請求項 7】

前記装置が使用されるときに前記ポンプアセンブリと創傷被覆材との間にあるように位置決めされるマニホールドをさらに備える請求項 1 から 6 のいずれか一項に記載の装置。

【請求項 8】

前記マニホールド内に位置決めされているディフューザをさらに備える請求項 7に記載の装置。

【請求項 9】

前記マニホールド内に第 2 の吸収体をさらに備える請求項 7に記載の装置。

【請求項 10】

前記第 2 の吸収体は、前記吸収体を通して流体を流せるように構成されている多孔質材料を含み、

前記第 2 の吸収体の前記多孔質材料は、ウレタン発泡体である多孔質材料を含む請求項 9に記載の装置。

【請求項 11】

制御盤と、

前記制御盤を前記導電性コイルに接続するための電線用導管と、
をさらに備える請求項 1 から 10 のいずれか一項に記載の装置。

【請求項 12】

創傷を封止可能に囲むように構成されている創傷被覆材をさらに備える請求項 1 から 11 のいずれか一項に記載の装置。

【請求項 13】

バネ部材を備え、

前記バネ部材の周囲は、前記ダイアフラムに関して固定された位置にあるように前記ポンプアセンブリ内で支持され、

前記バネ部材の中間部分は、前記ダイアフラムの中間部分が軸方向に撓むときに前記バネ部材の前記周囲に関して撓むように構成されている請求項 1 から 12 のいずれか一項に記載の装置。

【請求項 14】

前記吸収体は、流体が前記吸収体を通して流れるときに流体をフィルタリングするように構成されているフィルタである請求項 1 から 13 のいずれか一項に記載の装置。

【請求項 15】

前記ポンプハウジングの外面上に位置決めされている吸収体をさらに備える請求項 1に記載の装置。